「学校の森を整える」森林ボランティア活動報告

日　時／4 月 26 日(土)10:00～14:00(昼休憩 12:00～13:00)
場　所／広島文教大学淳風寮東側斜面(桜並木沿い)
目　的／「大学の森」で自然にふれながら、森を守るための作業を体験することで、
　　地域の自然環境保全について考えるきっかけにする。
参加者／23名(ひろしま人と樹の会メンバー:13 名、 広島文教大学生:10 名)

＜作業内容＞
・斜面に生えている不用な木(センダン)を伐採・片付け
・伸びすぎたキョウチクトウの剪定
ひろしま人と樹の会のメンバーの方がチェーンソーを使い、
安全に作業を進めながら学生は手ノコによる伐採補助や片付けを行った。

＜スケジュール＞
10:00　集合、説明・準備・班分け(3 班)
10:10　作業場所へ移動、班ごとに内容説明・実演
10:20　整備作業(途中休憩あり)
12:00　昼休憩
13:00　作業再開
13:50　振り返り
14:00　終了・解散

（感想）
○普段経験することのない作業ばかりで大変なことも多かったが、学ぶことも多かったです。いろんな人に共有し、参加してほしいと感じる活動でした。(教育1年 S さん)
○今回のボランティアを通して私たちの身近で起きているが、関わりのないことで森林伐採の大切さや大変さを身に染みて感じました。ありがとうございました。(栄養1年 S さん)
○主に木の伐採を行う作業をしたのですが、良い汗をかくことができました。森林を整備した後の景色をみると、達成感を味わうことができたとともに自然環境をより大事にしていきたいと感じました。(教育 4 年 S さん)
○この活動では、木を切るという力仕事の大変さや、自分で木を切ることができた時の達成感を味わうことができました。ただ力があれば良いという訳ではなく、周りの安全に気をつけたり、木が倒れる方向を意識して受け口を作ったり等、さまざまな工夫があることを知りました。また、自然に触れることの心地よさと癒しを改めて感じました。これからは、木や森林に興味を持ったため、自然学習に取り組んでいきたいと思います。(教育4年 A さん)